

本 荘 ふ る さ と 会 会 報
第 16 号
平成 10 年 3 月 31 日
編集・発行 本 荘 ふ る さ と 会
本 編 集 委 員 会
事 務 局
◇秋田県本荘市出戸町字尾崎17
☎0184(24)3321
◇東京都大田区北馬込
荒川医院内
題 字 後 藤 竹 清



ご紹介ください
会員募集中!!

会の充実と発展・拡大を図るため
新会員を募集しています。親族、知
人等可能な範囲において、本荘市出
身首都圏在住者をご紹介ください。
お問合せ
本荘市総務部企画調整課内
本荘ふると会 事務局
☎0184-24-3321 (内) 279

新 役 員

役 職 名	氏 名	住 所	職 業
名誉会長	柳 田 弘	本 荘 市	市 長
顧 問	村 岡 兼 造	議 員	議 員
	橋 本 鋼 太 郎	建 設 省	技 監
	土 田 正 顕	帝 京 大 学	客 員 教 授
相 談 役	椎 川 忍	自 治 省	大 臣 官 房 調 整 室 長
	塚 本 信 一	立 区	立 区
会 長	吉 田 英 子	世 田 谷 区	市 区
	佐 々 木 司 郎	千 葉 市 区	市 区
副 会 長	荒 川 七 郎	大 港 区	市 区
	五 三 味 浦 太 郎	足 立 区	市 区
幹 事 長	三 庄 畑 飯 田 哲 三	立 葉 市 区	市 区
	池 田 保 進	小 金 井 市 区	市 区
幹 事	工 藤 紘 治	小 川 崎 馬 市 区	市 区
	工 藤 幸 賢	横 川 野 田 市 区	市 区
監 事	安 小 井 上 幸 敏	老 立 葉 市 区	市 区
	小 三 山 千 宗	横 濱 市 区	市 区



平成9年度本荘ふると会総会
並びに懇親パーティーが、来賓・
会員百六十名が出席し、平成九年
十一月二十四日「目黒雅叙園」で
開催されました。
はじめに荒川会長が「本会も今
年で九年目を迎える。市との連絡
を密にし、入会をしていない本荘
出身者はまだまだおられるはず、もっ
と仲間を増やし、会の活発
な活動を展開しよう。来年は十周
年を迎えますが、趣向を凝らした
記念すべき年としたい。」とあい
さつ。続いて、八年度事業報告・
決算報告、九年度事業計画・予算
案それに役員改選案が満場一致で
可決承認されました。

引き続き懇親パーティーに移り
はじめに来賓として出席した柳田
本荘市長が県立大学建設状況や総
合福祉エリアの進展状況、下水道
事業など最近の本荘市の報告やふ
るさとの状況を交えてあいさつし
ました。続いて、内閣官房長官に就
任されたばかりの村岡衆議院議員
が、過密スケジュールの中をかけ
つけてくださり、折からの金融不
安・沖縄基地対策などの時事問題
を含めたあいさつをいただきました。
会場の各テーブルでは久しぶりの
再会に話が弾み、中には肩を組
み記念写真に収まる場面も。アト
ラクションでは、本会の会員でも
ある愛宕町出身の歌手秋山洋子さ
んが自慢ののどを披露しました。
また、毎年開催している本荘の
特産品展示即売会ではふるさとの
味と技を買い求める会員でにぎわ
いました。同じ会場では本荘の地
酒「酔旅」のパッケージをデザイ
ンした五島まさを画伯(本会々員)
がサインをし、訪れた会員へのプ
レゼント会も開かれました。
本荘市物産協会会員店の協力を
よるプレゼント抽選会では、松本
常任幹事によるユーモアあふれる
本荘弁に爆笑するなど出席した会

平成九年度
本荘ふると会総会
一年ぶり、ふるさとの話題に花が咲く
員は、ふるさと本荘の思い出話に
花を咲かせ盛會裡に終了しました。



平成元年の創立以来、本会も十
周年の節目を迎えることになりま
した。つきましては、記念すべき
年として、次のような記念事業を
計画しております。会員のご支援
をお願いいたします。
記念事業
・ 十周年記念誌(名簿) 刊行
・ 本荘市へ桜樹贈呈
募金目標 百万円
募金額 一口二千元以上

船橋市 広 田 美千子
十月五日午前
九時、前夜から
の雨も晴れ上が
り、本荘ふるさ
と会の伊豆バス
旅行の面々二十
八名がここ新宿
に集合した。ふ
るさとの懐かし
い顔や言葉を聞
いて、私はふと
初めて上京した
ときのことを想
い出した。由利
高校を卒業して
直ぐ十八才でい
みじくもここ新
宿に住み働いた。
あれから三十数
年ふるさと本荘
では生活するこ
とはなく、夫も関東の人である。ふ
るさとの父母もすでに無く本荘は
私にとって縁の薄い存在になりつ
つあった。でも、ふるさとの皆さ
んと伊豆ヶ崎海岸を散策したり、
夜は夜で尾留川さんの乾杯ではじ
まった大宴会で、本荘のことを話
題にしたり方言を聞いたりしゃべっ
ている内にふるさとは何となくい
のだらう。同郷の人とは何とすば
らしいものなんだろうと私にとっ
て本荘はがぜん大きな存在となり
ました。
今回のこの小旅行は月初めであ
り、仕事上忙しい時期であり、最
初案内をもらったとき参加しよう
かどうか迷った。でも思い切って
参加してつくづくよかったと思っ
ています。時間やお金に替えられ
ないものを得た気分です。故郷と
はそうゆうものなんでしょう。こ
うゆう思いは私だけでなく参加者
全員が持ったのではないでしょう
か。なぜなら宴会が二時間にもお
よび行われました。それがなによ
りの証拠です。



伊豆ヶ崎海岸
平成9年10月5日

会 務 報 告

月 日	事 業 名	参加者等
11月24日(月)	ふるさと会総会	151名
1月1日(木)	秋田魁新聞年賀広告掲載	
1月24日(土)	常任幹事会	10名
	会報編集会議	10名

農村生活体験の募集について
稲刈りなどの農作業体験を通じて、都会では味わえない農村生活に
じかに触れ、豊かな実りの里の秋を堪能していただきたく、農村生活
体験の募集を行っております。なつかしふるさと本荘での体験をお
楽しみください。
期 日 平成十年十月九日(金)〜十一日(日) 二泊三日
参加費 大人一万円・子ども三千円(本荘までの交通費は含まず)
主 催 本荘市農業後継者等海外研修連絡会議
問 合 せ ・ 申 込 み
〒0151-0041 秋田県本荘市業師堂字堂
(代表) 鷹 嶋 忠 (☎0184-24-3321)
〒0151-8501 秋田県本荘市出戸町字尾崎17
(事務局) 本荘市農林水産課(☎0184-24-3321)(2617)
首都圏催しもの情報
『ふるさとプラザ』
本荘市からたくさんの特産品が販売されます。
期 日 平成十年七月一日〜三十一日
場 所 ラフォーレ原宿パートII一階
お誘い合せの上、お越しください。

